



手宮中央

教育目標
やさしい心をもつ子ども
自ら学ぶ子ども
たくましい子ども

学校HP
QR
コード

新しい年を迎えるにあたって

校長 古田 優子

皆様、明けましておめでとうございます。令和6年の始まりは、能登半島地震と羽田空港の飛行機事故のニュースが飛び交う三が日となりました。尊い命が失われたこと、大きな被害が出て生活に支障が出ていることを考えると胸が痛みます。穏やかな日々が何よりも幸せであることを改めて感じています。3学期が始まって、賑やかな声が学校内に響いていますが、まずは子どもたちが元気に新しい年を迎えられたことを嬉しく思っているところです。

さて、皆様はどのようなお正月を過ごされたのでしょうか。個人的なことで恐縮ですが、私のお正月は、毎年『箱根駅伝』のテレビ視聴がメインとなります。陸上経験者でもなく、走ることが得意なわけではないのですが、大人になってから箱根駅伝の魅力にはまっています。今年は、史上初となる2季連続の大学駅伝3冠を狙っていた駒沢大学をおさえて、青山学院大学が優勝しました。青学大は、テレビ出演でもお馴染みの原監督が率いるチームですが、この10年間の圧倒的な実績をもってしても、今年の駒沢大学には勝てないという「一強」の状況でした。ミーティングで「準優勝でいい。」と選手をリラックスさせつつも、監督が掲げた「負けてたまるか大作戦！」が大成功に至ったのは、それまでの練習メニューに自信を持ち、トラブルが起こったときにも回避できる基本軸があったから・・・とふり返っています。どの選手も好タイム好位置につけ、3区からは独走での勝利でした。天候や選手の体調等により何が起こるかわからない駅伝です。必ずこのチームが勝つ！と予想が出来ないところに魅力があるように思います。駅伝を志す者にとっては、箱根駅伝は特別です。箱根駅伝を目指してがんばってきたことが試される日！ですので、選手の意気込みは並々ならぬものがあり、それがテレビの画面を通じて伝わってくることに感動を覚えます。

テレビに映るのは、実際に走っている選手がほとんどですが、彼らだけの努力で箱根駅伝を完走できるわけではありません。途中の給水係としてサポートしている学生も、箱根を走りたいと願って大学に入った選手です。たすきを渡す中継所で待ち受けている選手も同様です。箱根駅伝に関わって一つの目標に向かって結束した仲間だからこそ理解できるつながりであり、喜び、辛さでもあるのだと思います。志半ばで病気のために亡くなってしまった選手のために、紋章をつけて走った大学もありました。優勝した青山学院大学はもちろんのこと、他のチームにもそれぞれのドラマがあって迎えた駅伝当日であることが伝わってきました。結果は自分が思い描くものではなかったとしても、意欲や努力した経過、そして仲間を大事にすることにより、大きな成果や信頼感が得られたのではないかとその姿を見て感じていました。

夢を抱き、思い描いたような結果が得られることは素晴らしいことですが、夢が叶うとは限りません。しかし、夢に向かって努力することに無駄なことは何一つないと信じています。思うようにいかずもがき苦しむことも、挫折を味わうことも、きっと人間性を豊かにしてくれるはずだと思うからです。ゆえに、箱根駅伝を終えた監督や選手は、結果責任を自分に向けます。決して人のせいにはしません。周りや人のせいにして何の解決にもならず、自分を高めることにつながらないことがわかっているからです。全て自分事として受けとめることの出来る人間性をもっているからこそその素晴らしさだと思います。箱根駅伝の選手ほどの精神ではないかもしれませんが、自分自身の言動をふり返りながら子どもたちの前に立ちたいと改めて感じました。至らない点は多々あるかと存じますが、今年もよろしく願いいたします。

2月の主な行事予定

2日	合同授業6年 スキー学習(1年) 放課後学習会(1~3年)	12日	振替休日
3・4日	PTA 雪まつり雪像づくり作業	14日	佐々木 SC 来校日
5日	スキー学習(5・6年、天狗山) 放課後学習会4年	16日	放課後学習会1~3年
6日	スキー学習(2年)	19日	児童朝会(認証式) 保護者会(3・5年) 放課後学習会4~6年
7日	新1年生体験入学・保護者説明会 佐々木 SC 来校日	20日	月曜日課 保護者会(2・6年)
8日	スキー学習(3・4年、天狗山)	21日	月曜日課 保護者会(1・4年) 佐々木 SC 来校日
9日	PTA 雪まつり	23日	天皇誕生日(祝日)
11日	建国記念の日(祝日)	26日	全校朝会 放課後学習会4~6年

冬の事故に注意



冬休み中の大雪により道路幅は狭くなり、道路脇の雪山もかなり高くなっています。

1月18日(木)に実施した集団下校訓練では、主要な通学路を子ども達と歩きながら引率教員が危険箇所を確認するとともに、登下校の際には下記の点について指導したところで。児童の安全・事故防止のため、ご家庭でも注意喚起をお願いします。

- 道幅が狭くなっていたり、歩道が雪に埋まっていたり、道路脇の雪山によって見通し悪かったりするので、通行する車に注意して歩くこと。
- 道路脇の雪山の上を歩かないこと。
- 落雪に注意すること。(特に気温が高い日)
- 投雪口や流水溝には十分注意して歩くこと。
- 除雪車や除雪機のそばには近づかないこと。



落雪注意



冬期間の通学路について



昨年度、落雪事故防止のため一時期通行禁止とした道路(末広町10番と14番の境目の道路、学校を出て右に行き「本田沢通り」とぶつかるまでの区間)については、通行禁止にすることによって登下校がかなり遠回りになる児童がいること等を踏まえ、当面は通行禁止としないこととします。ただし、積雪量が増加するなど落雪の危険が大きくなった場合には当該箇所を通行禁止とすることや、気温が高い日には、異なる道を通って下校するよう指導することも考えておりますので、あらかじめご承知おきください。

当該箇所を含め、保護者の皆様におかれましては、お子様の通学路の安全についてご確認いただきますようお願いいたします。

大谷選手からのグローブが届きました

ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手から、日本全国の小学校に野球用グローブ3個が寄贈されることになり、冬休み中に本校にも届きました。

1月18日(木)の始業式の後に、全校児童にそのグローブを披露し、校長先生から児童代表3名へグローブが贈呈されました。披露する際には、「野球しようぜ!」という言葉で締めくくられた大谷選手からのメッセージも校長先生から紹介されました。

その後、グローブを全学級に回覧し、子ども達が手に取ったりはめたりしてみました。今後は、体育の授業やクラブ活動等での活用を考えています。



冬期間用務員さん

よろしくお願ひします。

例年本校は、3学期はじめから3月までの冬期間、用務員さんが1名増員となります。

昨年度も来ていただいた佐藤幸夫(さとう ゆきお)さんが、冬季間用務員として今年も本校に着任されました。

どうぞよろしくお願ひします。



お願ひ ~スクールゾーンについて~



学校周辺の道路は「スクールゾーン」となっており、平日の8:00~9:00、12:00~15:30の時間帯は通行禁止となっております。(警察の取り締まりの対象となります。)本格的な冬を迎え、道路脇の雪山によって道幅が大変狭くなっております。先日、安心メールでもお願ひさせていただきましたが、子ども達の登下校時の安全を確保するため、お車の乗り入れはご遠慮ください。